

課題

- ①2度の合併による一体感の醸成
- ②緑化空間の確保
- ③水辺や公園の清掃ゴミの処理

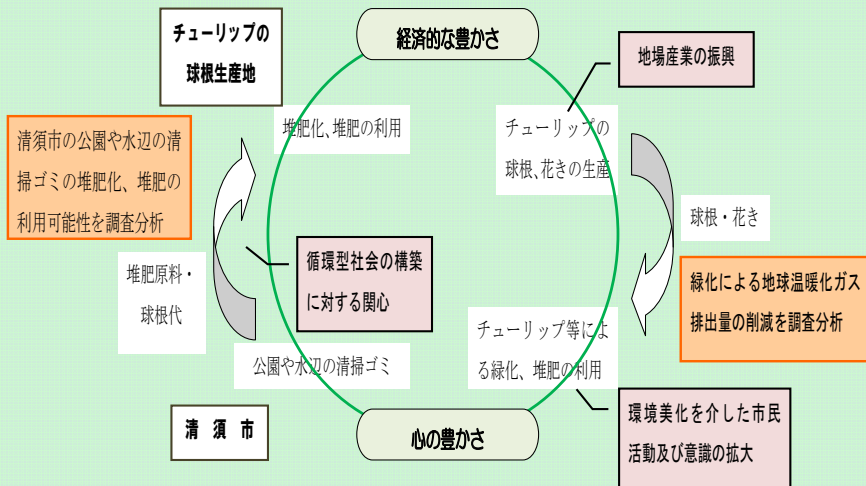
実現を目指していく地域のイメージ

- ①地域の絆の再生、地域力の向上
- ②緑化推進による低炭素社会づくり
- ③ゴミの再資源化



調査事業の概要

(イメージ図)



- チューリップの球根国内生産地への自治体アンケート
- 環境に対する市民意識調査
- ゴミの堆肥化実証実験

対応策の提示

<これまでのノウハウ、対応策>

- ①アダプト・プログラムによる市民協働の推進
- ②アダプト・プログラムを活用した、公共空間への花き植栽
- ③清掃ゴミの堆肥化を実施

<調査事業によりとりまとめたノウハウ、対応策>

- ①循環システム構築のため、チューリップの球根国内生産地となる自治体との地域間交流
- ②市民協働による緑化推進施策の検討
- ③市民協働によるゴミ資源化

<今回の調査により得られた新たな課題>

- ①チューリップの生産地から球根の継続的な購入を契機とした生産地及び消費地自治体による地域間交流の可能性
- ②緑化推進に、より地域住民が自由に参加できる施策の構築
- ③再資源化された堆肥を地域の緑化活動に提供できるよう調整